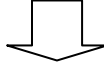
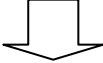


事業シート

事業名	(仮)自治会支援制度モデルづくり事業		
目的	地域にくらす元気な人達が地域で暮らしに困っている人達の生活サポートをする。 地域の課題は地域で解決していく。		
概要	自治会内に支援体制を整備し、生活弱者（障害者・65歳以上のみの世帯対象）を定額有償支援する制度（助け合い制度＝ライフサポート制度）を構築する。 <雪投げ・草刈り・買い物代行・家事など幅広く>		
検討項目 (課題等)	支援対象	障害者・65歳以上のみの世帯でいいのか？ 65歳以上が妥当なのか？ 70歳以上が妥当なのか？ それとも？ 区内全体で取り組むのか？ どこかの自治会でモデル的に取り組むのか？ それとも？	
	支援内容	支援内容 検討結果	同類のサービス
		雪投げ 要・不要	除雪サービス(公)
		草刈り 要・不要	民間有り(区内)
		買い物代行 要・不要	移動販売(民)
	家事(食事作り・掃除・洗濯等) 要・不要	配食サービス(公)	
	蜂の巣駆除 要・不要	民間有り(区外)	
	葬儀手伝い 要・不要	民間有り(区外)	
	話し相手？ 要・不要		
	有償か無償か？託老所の開設(公共)がいいのか？		
	その他() 要・不要		
	その他() 要・不要		
	その他() 要・不要		
	現行サービス 除雪サービス(詳細別紙) 配食サービス(詳細別紙) どんなサービスを望んでいるか、事前に対象者にアンケート調査等を実施する必要がある。		
実施主体・事務局	[実施主体]自治会連合会か？ 自治会か？ それとも？ [事務局]支所内か？ 別組織か？ [作業体制]有償ボランティア作業員の確保(登録制) サービス(作業)内容により振り分ける 作業員のなり手(登録する人)の確保が重要になる。		
料金設定	サービスの内容によって設定するのか？ 時間単価で設定するのか？ サービス利用料の設定 ボランティア作業員への賃金の設定 [参考] 滝の川東地区連合町内会(滝川市)の場合 時間単価を設定～1時間800円徴収 ボランティア作業員へは1時間400円支払 残りは事務局運営経費		
地域振興事業と成り得るか？	ポイント	サービス需要はどれだけあるか？	
	ポイント	ボランティアスタッフの確保は可能か？	
	ポイント	運営経費はどれだけ必要か？	
その他特記事項			

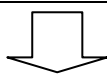


事業化をめざす
担当所管との協議を経てさらに協議を重ねる。
事業開始目標年の設定 (年度)

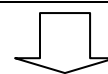
事業化をしない
協議を終了する。

事業シート

事業名	(仮)浜益区特産づくり奨励事業	
目的	地元の良い素材を活かした特産品づくりを奨励し、地産地消による地域づくりをめざすとともに浜益区のイメージづくりをする。	
概要	農協、漁協、商工会青年婦人部などが新たな特産品（地元の素材を活用）を考案し、ふるさと祭りで発表（めだまイベント）。 好評なものは地元飲食店等でメニュー化をめざす。	
検討項目 (課題等)	事業対象	農協青年婦人部 漁協青年婦人部 商工会青年婦人部 など 若しくはコンテスト方式
	事業内容	地元の食材を活用した「食の特産メニュー」を考案する。 (案1)「農協」「漁協」「商工会」の各青年婦人部が毎年交代で。 (毎年では大変なので、3年に1度当番くらいが妥当なのでは？) ふるさと祭りで発表し、例年の「めだまイベント」とする。 (メニューは当日発表など、興味を持たれるようにしては？) (案2)コンテスト方式で一般から募集する。 好評なものは地元飲食店等でメニュー化をめざす。
		[実施方法] 3団体の交代制でいいのか？ 他団体等も含めて毎年コンテスト方式で行う方がいいのか？ それとも？
		食したお客さんから感想等簡単なアンケート調査を実施する。
	実施主体	ふるさと祭り実行委員会か？ 各青年婦人部か？ それとも？
料金設定	使用する食材により料金設定は異なるが、余り高額なものでは敬遠されるので、量などで調整し、お買い求めやすくする。 お祭り、イベントであり、試食的な要素もあるので、実経費の半額程度に抑えられないか？ メニュー開発費と称して補助（地域振興事業）できないか？	
地域振興事業と成り得るか？	ポイント ポイント ポイント ポイント	3団体に理解協力を得られるか？（実行委員会も含めて） 3年に1度といえどもプレッシャーにならないか？ ふるさと祭りでのお披露目が妥当なのか？ メニュー開発費等の名目で補助は可能か？ メニュー化をめざすにあたり、考案者とメニュー化する飲食店等の権利関係はクリアできるか？
その他特記事項		



事業化をめざす
担当所管との協議を経てさらに協議を重ねる。 事業開始目標年の設定 (年度)



事業化をしない
協議を終了する。

事業シート

事業名	(仮)浜益産おいしいお米キャンペーン事業	
目的	地産地消の取り組みの一環として、良質、良食味米である浜益産米を地元で提供し、そのイメージづくりをする。	
概要	浜益区内の全飲食店等で浜益産米のみを使用し、そのイメージを植え付ける。全飲食店に参加を呼びかけポスター、チラシづくり。 いずれは、農家と契約し、自然乾燥米導入をめざす。	
検討項目 (課題等)	事業対象	区内全飲食店（旅館・民宿等も含む） それとも？
	事業内容	区内全飲食店（旅館・民宿等も含む）で浜益産米を使用する。 『純度 100%浜益米使用の店』（他産地米や古米のブレンド無し） 浜益区の飲食店では「浜益米」のみ使用のイメージを植え付ける。
		[実施方法] ポスター、チラシをつくりPRする。 ステッカーを作成し、加盟店の入口付近にわかりやすく表示する。 ポスターに生産者の氏名、顔写真を表示してはどうか？
		あくまでも、区内全飲食店等の加盟をめざす。区内をあげて徹底する。
		区内の飲食店等で年間どれだけのお米を使用しているか事前に調査することが必要である。（全体量の把握）
	実施主体	商工会か？ 観光協会か？ 組合？ それとも？
	調達方法	JA から購入なのか？ 直接生産者からの購入なのか？ それとも？
	調達価格	従来の価格と浜益米の価格との差がどうなのか？ どちらが高いかまちまちでは？
その他	すでに浜益産米より良い（高い）米にこだわって使用しているとした場合の対応をどうするか？ 納品時期、納品方法は？精米の時期にもこだわった方が良いのか？ 農家と飲食店の直接の取引を避けて実施主体（事務局）を経由する必要があるのでは？	
地域振興事業と成り得るか？	ポイント ポイント ポイント	生産者、飲食店等双方の理解が得られるか？ お米の直接の購入費は無理であるが、ポスター、チラシ、ステッカー等の作成費など補助は可能か？ イメージなどからも自然乾燥米はより効果が高いが、生産コストの高騰や生産農家の確保など困難ではないか？
その他特記事項		



事業化をめざす

担当所管との協議を経てさらに協議を重ねる。
事業開始目標年の設定（ 年度）



事業化をしない

協議を終了する。

事業シート

事業名	(仮)浜益区グリーンツーリズム推進事業 <small>事業名称要検討</small>	
目的	古くからの伝統的な味の伝承と新たな特産品開発による地域づくりをめざす。	
概要	浜益産米を活用した「どぶろく」づくりによる新たな特産品づくりをめざす。	
検討項目 (課題等)	事業対象 (実施主体)	「どぶろく」製造グループ？ それとも？
	事業内容	浜益地区で古くから伝わる「どぶろく」づくりに取り組み、その伝統の継承に努める。
	許可関係	国から濁酒製造の規制緩和に係る特区の認定を受ける必要がある。 特区取得までに相当の期間が必要になるのでは？
		どぶろく製造に係る場所、施設、技術（講習会）等の認可申請 保健所許可等
	その他	製造目標量の設定をどうするか？ まずは小規模に製造、販売で様子を伺い、風評から判断するか？
		販路の方法、ルート確保をどうするか？ 製造量によって変わってくるか？市場調査が必要となってくるのでは？
既存のグリーンツーリズム事業との連携は可能か？ どのような結びつきをもたせるか？ 別に位置づけるのか？ など		
地域振興事業と 成り得るか？	ポイント ポイント ポイント	製造グループの組織化は可能か？ 濁酒流通等の市場調査が必要になってくるのでは？ 設備投資がどれだけ必要となってくるか？
その他特記事項		



事業化をめざす
担当所管との協議を経てさらに協議を重ねる。 事業開始目標年の設定 (年度)



事業化をしない
協議を終了する。